

中国地方建設技術開発交流会

2019



安全・安心で豊かな暮らしの実現を目指して

～社会資本の戦略的メンテナンスと生産性向上及び防災・減災への取り組み～



鳥根県会場



11月12日(火) 10:30~16:30

くにびきメッセ

鳥取県会場



11月6日(水) 10:00~16:00

倉吉未来中心ホール

山口県会場



10月15日(火) 13:00~17:00

山口県健康づくりセンター

岡山県会場



10月31日(木)
10:00~16:00

山陽新聞さん太ホール

広島県会場



10月29日(火) 10:00~16:00

広島県民文化センター



入場無料

CPD/CPDS取得

事前申込不要

主催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会

構成団体：鳥取県、鳥根県、岡山県、広島県、山口県、岡山市、広島市、国土交通省中国地方整備局、

(公財)鳥取県建設技術センター、(公財)鳥根県建設技術センター、(公財)岡山県建設技術センター、(一財)山口県建設技術センター、中国土木施工管理技士会連合会、建設業協会中国ブロック協議会、(一社)中国建設弘済会、(一社)日本建設業連合会、(一社)日本道路建設業協会、(一社)日本橋梁建設協会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一財)日本建設情報総合センター、(一社)日本建設機械施工協会、中国コンクリート製品協会、(一社)日本鉄鋼連盟、(一社)全国特定法面保護協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)全国道路標識・標示業協会、(一社)建設電気技術協会、(一社)日本埋立浚渫協会

事務局：国土交通省中国地方整備局中国技術事務所

共催：(公社)土木学会中国支部、(公社)地盤工学会中国支部、(公社)日本技術士会中国本部

後援：(公社)日本コンクリート工学会中国支部

中国地方建設技術開発交流会は下記団体の継続学習制度(CPDおよびCPDSプログラム)の認定を受けています。(順不同)

(一社)全国土木施工管理技士会連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)全国測量設計業協会連合会、(公社)日本建築士会連合会、(一社)全日本建設技術協会

建設系CPD協議会に加盟する下記団体については、CPD単位相互承認制度をご利用ください。(順不同)

(公社)空調和・衛生工学会、(一財)建設業振興基金、(公社)地盤工学会、(公社)森林・自然環境技術教育研究センター、(公社)土木学会、(一社)全国地質調査業協会連合会、(一社)日本環境アセスメント協会、(公社)日本技術士会、(公社)日本造園学会、(公社)日本都市計画学会、(公社)農業農村工学会、(一社)交通工学研究会、(一社)全国上下水道コンサルタント協会

※途中からの参加や途中退席ではCPD/CPDS単位を取得できませんので、予め御了承ください。

交流会HP

http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/tech_dev/kouryu/intro.htm

中国地方建設技術開発交流会

2019

安全・安心で豊かな暮らしの実現を目指して

～社会資本の戦略的メンテナンスと生産性向上及び防災・減災への取り組み～

岡山県会場

令和元年 **10月31日** (木)

山陽新聞さん太ホール

岡山市北区柳町2-1-1

CPD及びCPDS認定取得団体

| | |
|--|---------------|
| (一社)全国土木施工管理技士連合会 | CPDS : 5ユニット* |
| (一社)建設コンサルタンツ協会 | CPD : 4.58単位 |
| (一社)全国測量設計業協会連合会 | CPD : 4ポイント |
| (公社)日本建築士会連合会 | CPD : 5時間 |
| (一社)全日本建設技術協会 | CPD : 4.5単位 |
| *内訳(形態101-1:4ユニット)+(形態101-2:1ユニット)=5ユニット | |



タイムスケジュール

| | | |
|-------|---|---------------------------------------|
| 10:00 | 開会挨拶 | 岡山県 土木部 技術総括監 清広 雅史 |
| 10:05 | 基調講演 災害で大切な人を失わないためにできること | 岡山理科大学 生物地球学部 生物地球学科 准教授 佐藤 丈晴 |
| 10:55 | 特別発表 ICT活用工事(土工・舗装工等)に関わる基準類の解説 | 国土技術政策総合研究所 社会資本施工高度化研究室 主任研究官 小塚 清 |
| 11:45 | 休憩(昼食) | |
| 12:45 | ECI契約方式におけるBIM/CIMを活用した詳細設計について | 岡山国道事務所 工務課長 庄司 彰 |
| 13:10 | 平成30年7月豪雨災害を受けた盛土喪失崩壊について | 西日本高速道路エンジニアリング中国(株) 部長 下野 宗彦 |
| 13:35 | ジャケット栈橋工事におけるBIM/CIM適用事例の紹介 | 【日本埋立浚渫協会】 若築建設(株) 技術部 原 稔 |
| 14:00 | 休憩 | |
| 14:15 | (ICTを駆使した山岳トンネルの発破事業) マシンガイダンス機能を有するドリルジャンボを用いた山岳トンネルにおける発破の高度化の取り組み | 【日本建設業連合会】 (株)安藤・間 建設本部 先端技術開発部 天童 涼太 |
| 14:40 | 多自然・環境保全型コンクリートブロック護岸工・擁壁工 | 【日本道路建設業協会】 フジタ道路(株) 石村 玄二 |
| 15:05 | -高耐久性舗装シリーズ-「スーパーEpoアスコン」・「スーパーポリアスコン」・「ウルトラペープH」 | 【日本道路建設業協会】 日本道路(株)技術営業部 美馬 孝之 |
| 15:30 | 自律高空帆走プラットフォームによる海洋立国 | 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 准教授 比江島 慎二 |
| 15:55 | 閉会挨拶 | 中国地方整備局 中国技術事務所長 堀江 豊 |

※やむを得ず開催内容に変更が発生する場合は御了承ください。 ※※昼食は各自でお願いします。

※途中からの参加や途中退席ではCPD/CPDS単位を取得できませんので、予め御了承ください。